

令和4年度学校評価報告書

令和5年(2023年)3月23日

北海道教育委員会教育長 様

北海道札幌国際情報高等学校長 印

次のとおり令和4年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- (1) 学科集合型高校の多様性を活かした指導の充実
- (2) 学校として育成を目指す資質・能力を踏まえた教育活動の実践
- (3) 新しい生活様式の実践による生徒の健康と安全保障、学びの保障

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の趣旨やねらいを踏まえて学校の実態や学科の特色を生かす教育課程が編成され実施した。観点別評価に関する研修を実施し、主体的に学習に取り組む意欲を高め、ICT等を効果的に活用しながら、授業改善に取り組んできた。更なる生徒の学力向上に向けてBYOD、観点別評価等に関する研修を深めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、学科の特色を活かした教育課程が編成され、適切に学習指導が行われている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の趣旨やねらいを踏まえた研修を実施し、授業改善を図る。 ・授業改善に向けた、公開授業週間や授業評価アンケートの実施方法について改善を図る。 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を身につけ、時間の大切さを理解し遅刻をさせたよう指導し、概ね達成できた。 ・校外生活において、自転車やバスの乗車マナーについての苦情が多く、国際情報高生として校内外でいかに振る舞うか、生徒の自覚を高める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は、生徒理解に努めるとともに、望ましい人間関係の構築やいじめの未然防止に努めている。 ・マナーは何のためにあるか、自転車の乗り方次第では、命の危険も伴うことを生徒に十分理解させてほしい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学年と指導部との日常の連携を深め、本校生徒の良さを追求する指導を推進する。 ・いじめの指導においては、生徒の状況に関する状況を的確に把握し、未然防止、早期発見、早期解決に向けて、小さなトラブルをしっかりと把握することにより、問題の重大化を防ぐ組織体制を強固にする。 ・毎月行う生徒に関する情報交換会や委員会体制を活用し、より組織的な生徒支援体制をつくる。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策を講じて、保護者への情報提供について会場等の工夫等を行うことにより、各学年複数回、保護者説明会を開催できた。 ・授業や自学自習の指導をもとにした講習や土曜セミナー等の進学指導体制の点検と改善を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講習など、進学・就職の支援体制が整備されている。

改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・進路通信の発行や進路説明会などの、情報提供の在り方を検討する。 ・参加する生徒の満足度を高めるため、教員の一層の指導力向上を図る。 	
健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ・校内を美化することにより、コロナの感染を防ぐことにつなげることができた。 ・SCと連携した組織的な教育相談の推進と関係分掌・関係機関等との積極的な連携が図られている。 ・年間計画に位置付けた避難訓練を、感染症対策を講じて実施し、実態に即した訓練を行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心の健康に関する学校教育相談の充実が図られている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育委員会と保健環境部が主体となり学年と連携を深め、教科担任会議において生徒情報を共有し、教育相談体制を充実させることによる生徒支援を充実させる。 ・SCによる生徒への講演会を計画し、心身の健康を図る教育を推進する 	
公表方法	<p>学校HPに学校評価報告書等、関係者評価をアップする。また、PTA役員会、学年懇談会、学校評議員会等の機会を利用して結果を公表する。</p>	

3 添付資料

- (1) 自己評価書（「学校評価教職員のまとめ」）
- (2) 学校関係者評価（「学校評価保護者のまとめ」を含む）